



こ だ い ら

# 市議会だより



令和7年(2025年)1月26日 NO.262 発行/小平市議会 編集/広聴広報特別委員会  
〒187-8701 東京都小平市小川町二丁目1333番地 TEL 042(346)9566  
小平市議会ホームページ <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/>  
電子メール [gikai@city.kodaira.lg.jp](mailto:gikai@city.kodaira.lg.jp)



市内から望む雪化粧の富士山

令和6年12月定例会は、11月26日から12月18日まで23日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和5年度の各会計決算（詳細は2面に掲載）を認定するなど、25件の市長提出議案を可決・認定・同意したほか、1件の市長専決処分を承認しました。議員提出議案は、小平市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例制定など2件を可決し、1件を否決しました。

また、11月27日から3日間にわたり、27人の議員から59件の一般質問がありました。

12月定例会

## 令和6年度 一般会計補正予算(第4号) などを可決

—令和5年度各会計決算を認定—

### 新しい 年を迎えて

謹んで新春のお慶びを申し上げます。市民の皆様におかれましては、日頃より市議会に対し、ご理解とご協力を賜り、市議会を代表して心より感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、元日に発生した能登半島地震や9月の奥能登豪雨など、大きな災害が相次ぎ、各地に甚大な被害を及ぼしました。被災された全ての方々へ心よりお見舞いを申し上げます。

小平市と災害時における相互応援協定を締結している富山県小矢部市とは、発災直後、小矢部市議会議長、副議長と連絡を取り合い、必要な支援を確認いたしました。

現在、令和3年後半から続く物価高騰により、市民生活は深刻な影響を受けており、市議会として市民の皆様生活を支えられるよう、市政への政策提言等引き続き努めてまいります。そのような中、小平市にゆかりのある、女性の地位向上と女子教育に尽力された津田梅子さんが、新五千円札の肖像に選ばれ、大きな注目を集めました。

小平市議会におきましては、市民と議会の意見交換会を5月と11月に開催いたしました。皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、市政への政策提言などにつなげてまいります。

また、令和5年度より開始した本会議ライブ中継へのアクセス数が増えており、現在、委員会の動画配信の実施についても検討を進めております。市民の皆様にとりまして、よりわかりやすく、身近に感じられる開かれた市議会を心がけ、議会改革に取り組んでいく所存です。本年は、小平市第四次長期総合計画基本構想に基づき第2期中期実行プランが策定されます。社会福祉、子育て支援、地域経済の活性化、DXの加速、防災・減災など様々な施策の推進と、財政の健全性の維持を両立させるために、より課題に目を向け、市民の皆様への期待に応えられますよう、議員一同、全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして幸せに満ちた一年となりますよう、心より祈念いたしました。新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長  
中江 美和



議長  
松岡あつし

令和5年度決算総括表

単位:円

Table with 4 columns: Category, Income, Expense, Difference. Rows include General Account, Special Account (National Health Insurance, etc.), and Sewerage Account.

令和5年度 各会計決算を認定

令和5年度各会計決算の認定議案は、9月定例会最終日に市長から提出され、その後これらの議案を審査するため、一般会計及び特別会計・下水道事業会計の各決算特別委員会を設置しました。

12月定例会初日の本会議では、鈴木洋一一般会計決算特別委員長と川里富美特別会計・下水道事業会計決算特別委員長から審査報告が行われ、採決の結果、一般会計は賛成多数で、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険事業特別会計、下水道事業会計は全会一致でそれぞれ認定しました。

なお、本会議での一般会計決算に対する各会派の討論の要旨は以下のとおりです。

一般会計決算に対する各会派の討論(要旨)

賛成 日本共産党小平市議団

物価高騰から市民の暮らしを支えるための支援等を評価

①中小企業等への物価高騰応援金、公共交通事業者の負担軽減等を評価する。②PFASによる水汚染問題について、東京都へ水質検査の実施等を要望したことを評価する。③学校給食費の値上げを行わなかったことを評価する。④学びの環境改善について学校体育館の冷暖房設備設置等を評価する。⑤SNSによる女性相談の試行実

賛成 フォーラム小平

食料品の高騰対策など、おおむね適正な予算執行と判断

①DXの推進による、業務の最適化、効率化等の取組を評価する。今後職員の働き方改革や適正配置の推進を求める。②使用料、手数料の見直しは、適宜検討に入るべきである。③庁内のハラスメント撲滅を目指し、外部相談窓口設置等、できることは全て取り組む姿勢を強く求める。④職員と地域の人々との顔の見える関係性の構築

賛成 市議会公明党

国や都の補助金を活用し、給付金や支援の実施等を評価

带状疱疹ワクチン任意接種助成制度の開始、災害時緊急情報配信サービス導入等を評価する。なお、①業務量に見合った職員の適正配置を実現すべきである。②女性活躍は単なる女性支援ではなく、きめ細かな支援策を築くよう求める。③公共施設マネジメント推進計画は見直しを余儀なくされている。市長のまちづくりビジョンを指し

反対 政和会

前年度の決算不認定から施策の改善がないと判断

①市長公約のトップセールスに着手していない。ふるさと納税の流出額は8億円以上で、市の意思も戦略もなく持続可能なまちづくりのビジョンが見えない。②避難所運営マニュアルは4か所が未達成、自主防災組織10組織は訓練ができておらず、危機感が欠如している。③市民の期待に反する給食費値上げの方向性の公表、市民の

賛成 市議会れいわ新選組

子どもや高齢者等への支援や防災、経済対策などを評価

子ども広場に子育てコンシェルジュを新たに配置、特別支援教育の充実や校内別室指導支援員の配置などの不登校支援、障害者相談支援、地域活動支援センターの相談体制の充実やグループホームの増設、高齢者の保健事業と介護予防事業の一体的な実施、ゼロカーボンシティに向け、照明LED化等への補助の追加、感震ブレイカ

反対 まちづくり市民こだいら

地域コミュニティ施設の統廃合等は、市民意見の聴取を

外国人住民への自治会加入を呼びかけるチラシの配布、いきいき協働事業による鷹の台公園予定地のプレパークの実施、合気公園の開園、校内別室指導支援員配置事業などは評価する。一方で、①災害救助事業や子どもの権利条約普及推進事業の廃止は、事業の精査と見直しへの幅広い市民意見を聞いていない。②小学校の更新

反対 一人会派の会

適切な行政運営、予算執行が行われたとは言えない

①パブリックコメントの把握漏れは、その後の対応が問題である。②障害者施設職員からの虐待通報への対応が不適切である。③パワハラ・ハラスメント等の指摘をしたが、迅速に対応しなかった。④経営方針推進プログラムを守らず、公共施設の受益者負担の検討を凍結している。⑤市内認可保育園の園庭縮小問題は、新たな園庭が確保で

賛成 生活者ネットワーク

公文書管理等の課題はあるが、適切な予算執行と考える

小学3年生までの義務教育就学児医療費助成の所得制限撤廃、SNSでの女性相談の試行実施、物価高騰負担軽減策などを行い、適切な予算執行と考える。なお、①自治体経営に市民等の意見を生かすよう求める。②公共施設マネジメントは必要性や目標の再確認を求める。③市民自治と市民参加は、職員意識改革、市民自治の仕組

今後の市議会の日程(予定)

開会時刻 原則として午前9時

場所 市役所7階

- 1月30日(木) 総務委員会
1月31日(金) 生活文教委員会(※1)
2月 3日(月) 厚生委員会
2月 4日(火) 環境建設委員会
2月 5日(水) 全員協議会
2月 6日(木) 請願・陳情締切り(午前中)(※2)
2月13日(木) 幹事長会議(※3)
2月18日(火) 議会運営委員会(※3)
2月21日(金) 3月定例会本会議(初日)
2月25日(火) 3月定例会本会議(代表質問)
2月26日(水) 3月定例会本会議(一般質問)

- 2月27日(木) 3月定例会本会議(一般質問)
2月28日(金) 3月定例会本会議(一般質問)
3月 4日(火) 予算特別委員会(一般会計)
3月 5日(水) 予算特別委員会(一般会計)
3月 6日(木) 予算特別委員会(一般会計)
3月 7日(金) 予算特別委員会(特別会計・下水道事業会計)
3月11日(火) 総務委員会
3月12日(水) 生活文教委員会
3月13日(木) 厚生委員会
請願・陳情締切り(午前中)(※4)
3月14日(金) 環境建設委員会

- 3月18日(火) 広聴広報特別委員会
3月21日(金) 幹事長会議(※3)
3月24日(月) 議会運営委員会(※3)
3月27日(木) 3月定例会本会議(最終日)
広聴広報特別委員会(※3)
4月15日(火) 広聴広報特別委員会
(※1) 当日は現地視察を予定しています。委員会の再開時間等については、議会事務局にお問い合わせください。
(※2) 3月定例会初日日程の受付期限です。
(※3) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。
(※4) 3月定例会最終日日程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

その他の  
主な議案

専決処分(令和6年度一般  
会計補正予算(第3号))

令和6年10月27日に行われた衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の実施に当たり、内閣総理大臣による衆議院を解散し総選挙を行う旨の表明後、直ちに準備に取りかかる必要があったことから、10月2日付で市長専決処分により予算の補正を行いました。

歳出の主な内容は、投票管理者等の報酬、選挙事務従事者手当、投票所入場整理券の発送及びポスター掲示場の設置等の経費です。歳入は、歳出と同額の都支出金を計上しています。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ9千9百83万6千円増額し、総額を8百92億9千7百94万7千円とするものです。

令和6年度一般会計  
補正予算(第4号)

本補正予算は、年度の終盤に向けて事業費の過不足を調整するとともに、令和7年度以降の指定管理料などに係る債務負担行為を補正するものです。

歳出の主な内容は、国や東京都の補助を活用し、保育所等への支援の充実やマイナンバーカード交付窓口の拡充を図ります。

また、交通安全施設及び私道の修繕や都市計画道路の用地取得に係る補償費を増額します。債務負担行為の補正は、指定管理料、鷹の台公園整備、東部公園のプール再整備等に関する

公民連携事業等を追加します。補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ3億5千6百11万2千円増額し、総額を8百96億5千4百5万9千円とします。

小平市立学童クラブ  
の指定管理者の指定

地方自治法及び公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例の規定に基づき、令和7年4月1日に開設予定の小平市立花小金井学童クラブ第三の管理を行う指定管理者を指定するため提出されたものです。

指定管理者は、株式会社明日葉とし、指定の期間は令和7年4月1日から令和11年3月31日までの4年間です。

なお、選定に当たっては、小平市立学童クラブ指定管理者審査委員会を設置し、書類審査と面接審査を実施しました。

小川駅西口  
複合施設条例

令和8年度に完成予定の小川駅西口再開発ビル内に多世代の多様な活動が重なり合い、コミュニティの創出に資する活動拠点となることを目的に、新たに公共施設を設置するために制定するものです。

主な内容は、設置の目的、構成施設、施設で行う事業、開館時間及び指定管理者に係る事項等について定めます。

また、附則で小平市立公民館条例、小平市立図書館条例、小平市男女共同参画センター条例及び小平市民活動支援センター条例について所要の改正を行い

ます。施行期日は、規則で定めま

高校生等の医療費の助成に関する  
条例の一部を改正する条例

高校生年代の保健の向上と健全な育成を図るとともに、保護者の子育てを支援するため、高校生年代の医療費の助成に係る所得制限を撤廃するための改正を行うものです。

改正の内容は、所得の制限について規定する第5条を削除します。施行期日は、令和7年4月1日です。

一般社団法人助けあいジャパンが推進する、他自治体と災害発生時にトイレトラックを相互に派遣し合うネットワークへの参加を予定し、同法人から車両を購入するものです。随意契約により、仮契約を締結しました。

固定資産評価審査  
委員会委員の選任

任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める議案が提出され、次のとおり選任することに同意しました。

嶋田 貴文氏

人権擁護委員候補者の推薦  
法務大臣から委嘱される人権擁護委員の候補者を次のとおり推薦することに同意しました。  
笠原ノリ子氏

議案に対する各議員の賛否

12月定例会

会派名略称 政和：政和会(8) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(5) 共産：日本共産党小平市議団(3) 生ネ：生活者ネットワーク(2)  
( )内は各会派の議員数 一人：一人会派の会(2) 市民：まちづくり市民こだいら(1…無会派) れ新：市議会れいわ新選組(1…無会派)

Table with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果, and a grid of 議員名 (鈴木, 石津, 外山, 比留間, 深谷, 福室, 松岡, 山田, 虹川, 佐藤, 高橋, 津本, 橋本, 幸田, 吉本, 岩本, 岡田, 川里, 中江, 細谷, 鈴木, 三輪, さとう, 柴尾, 伊藤, 安竹, 水口, 中倉, 賛成, 反対) with '○' or '×' marks.

○：賛成 ×：反対 退：退場 ※ 議長は表決に加わりません。

全会一致で議決した議案(議長は表決に加わりません。)

Table with columns for 区分, 番号, 件名, 議決結果, 番号, 件名, 議決結果. Lists various council resolutions and their outcomes.

市政を問う

一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

※QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。

市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。

(QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)



鷹の台周辺の課題／循環型社会形成推進の取組について  
高橋政美議員  
(市議会公明党)

鷹の台周辺の課題について

質問 ①たかの台交差点北西の角はポールに鎖が張られ、滞留場所がないため信号待ちの児童が危険だが、滞留場所の確保は。②水車通りからたかの台本通りに左折する自転車が歩行者等に接触しそうで危険なため、鷹の台公園予定地の仮囲いをスケルトン化し視認性を確保しては。

市長 ①候補となる土地は新たな土地利用計画が決まっており、用地交渉できなかった。引き続き交通安全対策に努めていく。②鷹の台公園整備事業は6年



災害対応力のアップグレードを／デジタル政策参与、DX推進人材  
深合幸信議員  
(政和会)

小平市の災害対応力のアップグレードを

質問 ①市の公式LINEに、災害情報に容易にアクセスできる災害モードを実装するなど、災害時に備えた取組は。②フェーズフリーの概念を取り入れた取組や市民への周知は。

市長 ①災害時、LINEのメニューを災害モードに切り替える他自治体の事例は把握している。災害時に備え、SNS等を活用した情報発信を検討する。②回転蓄等の日常生活の中における防災対策の啓発に努め、フェーズフリーの考え方も踏まえた防災対策の取組を進める。



ヒューマンエラー防止を／居住支援協議会設立のスケジュール  
蛇川 浩議員  
(市議会公明党)

デジタル政策参与、DX推進人材について

質問 ①デジタル政策参与からの提言等で実施した施策は。②DX推進リーダーの各部署への配置に関する今後の方針は。

市長 ①DXの意義等、全職員が共通の認識の下、取組を進めるべきとの提案があり、参与自ら講師を務めるDX推進マイナセット研修を実施した。②単なるデジタル活用にとどまらず、利用者の視点でサービスをデザインできる人材の必要性が高まっており、DX推進リーダーの位置づけや役割を整理し、育成や配置を進めていく。



小平市の魅力を支える取組を／働く意欲に寄り添う支援策を  
津本裕子議員  
(市議会公明党)

システム改良でヒューマンエラー防止と自ら健康をつくる

質問 ①財務会計システムの更新により、予算、契約、検査、支払い等の実務を簡素化し、ミスをなくす改善ができたか。②呉市に倣い、国民健康保険等の医療レセプトや介護給付データ等を連携し分析ができるようシステムを改良すべきでは。

市長 ①支払い事務までの各段階での簡素化やミスを防止する改善を、財務会計システムの更新を進める中で検討していく。②医療レセプトや介護等のデータが連携された、国保データベースシステムを活用している。



中央エリア整備への理解を深める／マイナ保険証等の普及を  
橋本孝二議員  
(市議会公明党)

中央エリアの整備への理解を深めるために

質問 ①中央エリア整備の進捗状況の広報は、分かりやすいショート動画配信など工夫しては。②中央エリア整備の費用対効果や今後のスケジュール等についての分かりやすい広報は。

市長 ①現在の設計業務の進捗を基に、整備の基本的内容や事業費、複合化の効果等を親しみやすく、また分かりやすく発信する動画を作成し、11月からYouTubeで公開している。②今後の工事内容や工程等の情報が必要な人に届くよう、分かりやすい周知に努めていく。



南西部地域乗合タクシーの実証実験／都用地の有効な活用を  
佐藤 徹議員  
(市議会公明党)

マイナ保険証等の普及と利用促進にさらに取り組むために

質問 ①マイナ保険証のメリット等の分かりやすい情報発信は。②マイナ免許証の分かりやすい広報を早期に実施すべきでは。

市長 ①医療機関等が過去の健康診断結果等を把握できるようになるなど、より質の高い医療が受けられるメリットがあり、リーフレットの配布等で広報してきた。今後も国が発信する最新情報を周知していく。②まずは警察庁が広報等で周知するもので、市独自に実施する考えはないが、今後、関係機関から要請等があれば対応する。

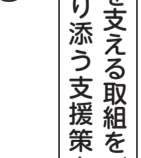


小平市の魅力を支える取組を／働く意欲に寄り添う支援策を  
高橋 洋子議員  
(市議会公明党)

南西部地域乗合タクシーの乗車人数増等に資する実証実験を

質問 ①利用人数増に向けて、令和6年10月実施のアンケート回答内容を踏まえた市の対策は。②西武国分寺線で東西に分かれる運行エリアを一本化し、平日は毎日運行とする案の検討は。

市長 ①アンケートで、毎日運行等の具体的な提案もあるため、小平南西部地域コミュニティ交通をみんなで考える会に情報提供し、今後対策を検討していく。②地域説明会等での運行エリアが狭いとの声や、考える会からも同様の意見が出ており、考える会と共に実現性を検討する。



小平市の魅力を支える取組を

質問 ①市の特産品であるブルーベリー加工品について、生産・販売等への支援策と課題は。②空き家の樹木等について、民法改正も踏まえ、市が積極的に関わり整備を促すべきでは。

市長 ①観光まちづくり協会等のホームページへの掲載や、市役所1階の展示棚への展示等で行う就労に向けたスキル習得等につながるよう支援している。②こだいら生活相談支援センターで就労の相談を受けている。相談者の希望等に応じ寄り添った支援に努めている。今後も必要な情報が届くよう努めていく。

働く意欲に寄り添う支援策を

質問 ①働く意欲のある障害者に対し社会復帰のためのリスキリングの充実等を図るべきでは。②生活困窮者へ就労情報が届くよう、広報の工夫が必要では。

市長 ①個々の障害者の現状を見極め、就労移行支援事業所が行う就労に向けたスキル習得等につながるよう支援している。②こだいら生活相談支援センターで就労の相談を受けている。相談者の希望等に応じ寄り添った支援に努めている。今後も必要な情報が届くよう努めていく。

こだいらの物産



ブルーベリー加工品等を展示している市役所1階の展示棚



データセンター建設の影響／認知症ケア体制の現状と課題



データセンター建設が地域に与える影響について

質問 ①令和6年度、市に届出のあったデータセンター事業構想の概要は。

②データセンターが小平市に建設される場合、市が関与するマイルストーンは。

市長 ①事業計画地は天神町一丁目59番1、敷地面積約2万1千平方メートル、建物の最高高さ25メートル、工事期間は令和7年9月から令和10年11月までの予定である。

②構想の段階で、縦覧等を経て周辺住民が事業主に意見を述べる事ができる制度の設置等している。今後、周辺住民の意



続々と発覚する市職員の不適切行為 過ちは認め庁内の浄化を



市が受注業者いじめや公文書改ざんを行う疑いについて

質問 ①鷹の台駅前広場整備の受注業者との打合せ録音に道路課職員が工事日程を指示し、下請業者の斡旋を行っているような発言があるが適切と言えるか。

②把握していた地中の殻の撤去費用を当初設計に含めず、業者に伝えなかった。不適切では。

③市が業者から提出されたとして開示した資料に業者が有しないフォーマットのものがある。道路課が公文書改ざんをしたか。

市長 ①工期内完了を図るために支援した。斡旋の事実はない。②埋設物の位置が工事区域外



公共交通の運転手不足の支援を／スズメバチの巣駆除の補助を



公共交通を担う運転手不足の支援をすべき

質問 ①市内の路線バス及びタクシー運転手の雇用のため、第二種運転免許取得に要する費用を補助するべきだが見解は。

②花小金井駅から空港連絡バス誘致の市民意見について、市は民間バス事業者に対して情報提供を行ったか。

市長 ①各運行事業者の基準に基づき雇用しているため、現在の費用の補助は考えていない。②民間バス事業者が委員とな

っている地域公共交通会議を年に数回開催しており、今後の会議で情報提供していく。



市民が楽しめるイベントを／市民を犯罪から守る防犯対策を



市民が楽しめるイベントを続けるために

質問 ①中央エリアの整備により会場の変更が想定される福祉センターの来年以降の開催は。

②萩山公園ライトアップは紅葉シーズンのイベントとして定例開催すべきと考えるが見解は。

市長 ①7年度以降の開催は場所等の課題もあるので、社会福祉協議会と検討状況について情報共有していく。

②多くの市民から好評のため令和6年も実施している。こだいら観光まちづくり協会から定例開催を目指して進めたいと聞いているので市も支援していく。



切れ目のない子ども支援のまち実現へ／市長退職手当の見直しを



切れ目のない子ども支援を支えるまちの実現に向けて

質問 ①小学生の朝の居場所づくりを進めるべきだが検討は。

②小中一貫教育への見解は。

教育長 ①多摩地域で早朝の校庭開放の実施市があることは把握している。共働き等世帯に一定の効果があるが、人材確保の課題等があり引き続き研究する。

②導入の考えはないが、指導方法改善等の共通認識を持った小・中連携教育の推進が重要である。丁寧な指導等に努める。



市長がいじめ改善の予算要望を拒否／自浄機能を担う新機関を



いじめ対応の予算を拒否、市長と教育長の責任を問う

質問 いじめ重大事態調査報告書の作成のために教育委員会がした予算要望を拒否したことについて、どのような場で決定したか。また、市長はその理由を

令和6年10月の決算特別委員会

で総合的に考えての判断と答弁したが、いじめ防止基本方針に反してまで拒否した理由を示せ。

市長 教育委員会から予算要望があったが企画政策部のヒアリングにおいて、教育委員会と調整する中で課題があると分かった。いじめ防止基本方針に反し拒否したのではなく、現行でも



南海トラフ地震臨時情報発表後の対応／交通安全対策について



南海トラフ地震臨時情報発表後の市の対応と防災力強化

質問 ①令和6年8月8日の南海トラフ地震臨時情報をどのように市民に伝えられたか。

②消防署や消防団が地域防災力強化のため行う連携や活動は。

市長 ①19時15分に気象庁が南海トラフ地震臨時情報巨大地震を発表したことを受け、20時30分頃には防災防犯緊急メールマガジン等で周知等を行った。

②消防団の会議に小平消防署員が参加し、訓練等への助言をもらっているなどのほか、地域住民への防災の啓発でも連携して地域防災力強化に努めている。

市の交通安全対策の現状と今後の改善策について

質問 ①市内で交通事故が多発している地点の現状と改善策は。

②市立小・中学校で行われる交通安全教育の現状と効果は。

市長 ①交通事故の発生密度の高い地点の多くが都道と都道の交差点で、交通管理者からは追突等が多いと聞いている。引き続き、交通安全教室等を通じて交通ルール等の啓発に努める。

教育長 ②全校で毎月1回以上安全指導日を設定し、交通安全指導等を実施している。危険を予測し回避する能力等が育成されていると捉えている。



交通安全教室の様子 (小平市立学園東小学校)



小平市の市立公園について / A-1と小平市について / (フォーラム小平)



小平市の市立公園について

接管理運営し、清掃等の一部の業務は業務委託を行っていく。

質問 ①都内の自治体が管理する公園等で手持ち花火を解禁する動きが広がっている。小平市では一律に禁止している理由は。

②南西部地域の市立公園等の指定管理者制度や、東部公園グループ等のPFIなどで公民連携が行われることとなるが、それ以外の公園の管理運営方法は。

市長 ①夜間の騒音や煙等に関する苦情が多く寄せられたため、使用禁止の措置を講じた。他自治体を参考に可能性を検討する。

②指定管理者制度等を導入しない公園は、引き続き、市が直

ら実施することを検討していく。

つながら、支え合う仕組みをつくり、安心して暮らせる小平に

質問 ①女性ゆえの困難の認識と女性支援新法の意義の捉えは。

②現在の小平アクティブプラン21に、女性支援新法をどのように取り入れていくか。

市長 ①前者は性的な被害に遭遇しやすく、予期せぬ妊娠等の問題や、不安定な就労で経済的困窮、孤立に陥るおそれがあることと認識している。後者は施策を推進し、人権が尊重され、女性が安心して、かつ自立して暮らせる社会の実現と捉えている。

②現計画で定めている事業等に、新法の理念を取り入れなが



小川駅西口地区再開発の進捗等 / 障害者優先調達推進法の進捗 / (フォーラム小平)



小川駅西口地区再開発事業の進捗とにぎわいの創出

を掲示できるようにしている。年末年始向け広告を追加で掲示できるように組合に要望していく。

質問 ①小川駅前の工事期間に合わせて自転車駐車場が整備されたが、利用状況の整理と課題は。

②再開発区域周辺店舗の年末年始のにぎわい創出について再開発組合に呼びかけすべきでは。

市長 ①仮設自転車駐車場は閉鎖された民営自転車駐車場の代替として再開発組合が開設した。5年度は満車に近い状態が続いていたが、複数の民営自転車駐車場が増設され利用数は減少した。駅前地域全体の必要台数は充足されており、課題はない。

②工事用仮囲いに店舗の広告

障害者優先調達推進法のさらなる推進について

質問 ①障害者優先調達推進法の推進に向け、障害者就労施設等と意見交換等を行ってきたか。

②公共施設で一定の使用量が見込まれる物について、障害者就労施設に情報提供できるか。

市長 ①発注案件ごとに個々の事業所と意見交換等を行い、発注できるものはお願いしてきた。

②年間を通して一定の使用量が

見込まれる物品の情報など、よりよい情報の提供に努めていく。



元気村おがわ東の解体は見直しを / 東京都職員小平住宅跡地 / (日本共産党小平市議団)



秋山公園プール跡地の進捗、小平元気村おがわ東解体について

ンターひらくが、小川駅西口再開発ビル内に整備する新たな公共施設に移転することから、当初の目標耐用年数60年を経過する令和13年以降を目安に解体する方向性で検討している。

質問 ①秋山公園プール跡地活用の市民意見公募手続で寄せられた意見への市の受け止めは。

②小平元気村おがわ東解体の方向性の理由は。解体は見直すべきと考えるが見解は。

市長 ①子どもたちが自由に楽しく運動できる空間やアーバンスポーツに関する意見を多数もらい、市民の期待がうかがえた。

②旧小川東小学校の後活用の施設で、設備の老朽化による維持管理に課題があることや、令和8年度には市民活動支援センターあすびあど男女共同参画センターあすびあどと連携して

【掲載分以外の質問項目】

○再び、昨今の物価高騰を受け、公共施設更新の見直しを



エネルギービジョンとデータセンターの環境影響について / (生活者ネットワーク)



地域エネルギービジョンとデータセンターの環境影響について

質問 ①地域エネルギービジョンはCO2削減目標を上方修正した。今後、取組内容の変更は。

②建築予定のデータセンターについて、市から事業者へ要望や助言はしたか。また、稼働時の環境影響を把握しているか。

市長 ①環境審議会から、新たな対策等の検討等が必要との意見があることなどから、一定の見直しが必要と認識している。

②今後、周辺住民の意見を添えて土地利用審議会に諮問し、環境影響は現在把握していない。



データセンターが及ぼす影響 / 学校給食無償化の今後の方向性 / (日本共産党小平市議団)



天神町一丁目建設予定のデータセンターの影響について

質問 7年度以降の学校給食無償化について、市民からは、引き続き無償化を継続してほしいという切実な声が寄せられている。今後の方向性について、市と教育委員会の見解を問う。

質問 工事中の騒音、工事車両の通行、工事時間は。

市長 工事中の騒音は、各種法令の規制値の遵守に加え、極力騒音が出ない重機の使用や、大きな音が出る作業は時間帯を調整するなど、周辺の住環境への影響を極力抑えるような配慮を求めている。工事車両の通行については、施工時には多くの大型車両の通行が予想されることから、施工業者が決まり次第、工事時間を含め工事説明会で周知するなど、丁寧な住民対応に努めるよう事業主に求めている。

質問 ①いじめ解消までに要した期間の平均は。また、長いものはどれくらいあったか。

②市長直轄部局がいじめに介入する寝屋川モデルを取り入れるための課題は。

教育長 ①平均は捉えていないが、いじめの解消は、いじめ行為が少なくとも3か月間継続してやんでいることなどを目安としている。残念ながら発生年度内に解消に至らない場合もある。

②課題の整理には至っていないが、取組の背景も異なるため、慎重な検討が必要と捉えている。



寝屋川モデルの導入を / 紙おむつのリサイクルについて / (市議会れいわ新選組)



いじめの即時停止のために寝屋川モデルの導入を

質問 ①過去5年間の燃やすごみの紙おむつの割合と量は。

②令和6年度小平市の環境に、紙おむつの資源化の検討とあるが、どうなったか。

市長 ①2年に1度実施しているごみ組成分析調査における割合は、令和元年度8・1%、3年度5・0%、5年度6・8%である。推計量は元年度2千5百5トン、3年度1千5百82トン、5年度2千46トンである。

②他市の取組等を情報収集してきたが、近隣に処理事業者がないため現時点で実施は難しい。



店舗の広告等が掲示されている小川駅西口の工事用仮囲いの様子



現行の健康保険証の  
横田基地のPFOS等漏出について  
鈴木だいち議員  
(日本共産党小平市議団)

現行の健康保険証の  
存続を強く求める

質問 ①小平市のマイナ保険証の最新の利用率は。

②閉鎖した市内診療所も出て  
いるが市として把握しているか。

③マイナ保険証の利用登録が  
解除された件数と解除理由は。

市長 ①令和6年9月時点の国  
民健康保険被保険者の利用率は  
17・9%、後期高齢者医療制度  
被保険者の利用率は12・4%。

②6年度にデジタル化への対  
応が困難との理由で閉鎖した市  
内診療所とは把握している。

③申請件数は11月20日現在、  
国民健康保険で20件、後期高齢  
者医療制度で4件である。解除  
理由は病歴が誤って流出するこ  
と等への不安、紛失時の手間を  
考えると使いづらいなどである。

横田基地のPFOS等漏出事故を  
受けた他市との連携について

質問 6月に採択された請願を  
受け、米軍横田基地への立入調  
査等を要請する市の取組につい  
て協力の意思を示す自治体数は。

市長 令和6年8月に国や都に  
対し、米軍基地等の調査等を求  
める要望書の提出について、多  
摩地域の自治体に参加を呼びか  
けた。16市が話し合いに参加の旨  
の回答があったが、16市とも協  
力の意思は明らかにしていない。



風致地区の規制の在り方/  
みどりの保全を重視するまちづくり  
水口かずえ議員  
(まちづくり市民こだいら)

玉川上水風致地区の  
規制の在り方を問う

質問 風致地区の審査基準には、  
支障木の伐採は最小限にとどめ、  
現存する植生はできるだけ残存  
させるようにと書かれているが、  
いろいろの里の跡地に18本あった  
樹木を少しでも残すことはでき  
なかったのか。

市長 建築計画の支障となると  
の理由から許可申請があり、一  
定の緑化を図ることを条件に、  
全ての樹木の伐採を許可した。

みどりの保全を重視する  
まちづくりを進めよう

質問 ①保存樹林を減らさない

既存計画との整合を図り、農の  
風景育成計画策定に係る課題を  
整理し活用の可能性を研究する。



女性再就職サポート事業の  
今後の展開/部活動指導員の増員を  
外山まなみ議員  
(政和会)

小平市女性再就職サポート  
事業の今後の展開について

質問 ①令和6年度の定員数、  
参加人数、就職実績は。

②男性の参加数と就職者数は。  
③市独自の工夫と成果は。

④中央エリア整備区域内に民  
間運営で常設の女性就職サポー  
トセンターを設置しては。

市長 ①定員30人、参加人数14  
人、実績は現時点で2人である。  
②ともになし。

③男性も参加可能、アフター  
フォロー等に注力するなどした。  
参加者が5年度より減少し、ニ  
ーズ把握が必要と考えている。

④マザーズハローワーク立川  
現在検討している。



訪問理・美容サービス事業/  
まちの環境美化条例の実効性を  
山田大輔議員  
(政和会)

訪問理・美容サービス事業を  
市民のコミュニティの場に

質問 ①本事業が開始された平  
成13年頃と、コロナ禍前、コロ  
ナ禍後の利用者数は。

②事業の精査と見直しで、本  
事業は代替のサービスへの移行  
の可能性を検討した上で廃止と  
の対応方針だが、代替案は。

市長 ①13年度は50人、コロナ  
禍前の30年度は3人、コロナ禍  
後の令和5年度は2人である。

②現時点で示せる代替案はな  
いが、要介護者への訪問理・美  
容サービスを専門に行う事業者  
等が増えており、民間事業者に  
よるサービス提供が期待できる。



市の裁量で可能な減税について/  
近代五種新種目練習場の整備  
岡田しんぺい議員  
(フォーラム小平)

市の裁量によって  
可能な減税について問う

質問 ①個人市民税の均等割と  
法人市民税の均等割を仮に10%  
減税した場合、歳入の減は令和  
5年度実績の試算で何円程度か。

②移住促進や企業誘致への効  
果を市としてどう捉えるか。

市長 ①個人市民税は年額3千  
円の10%、法人市民税は資本金  
等の規模に応じ5万円から3百  
万円の10%で試算すると、調定  
額で約6千9百万円の減となる。

②移住等の検討の要素の一つ  
と考えられるが、移住先の決定  
は住環境などを、事業所の設置  
は交通利便性などの条件を総合  
して検討している。

事業者との協定締結等は  
公平性を失っていないのか等を問う

質問 ①適正な予定価格の設定  
について、社会経済情勢を勘案  
し労務及び資材等の実勢価格を  
適切に反映することへの見解は。

②たかの台本通り無電柱化整  
備工事に係る契約事業者との協  
定内容が公開されていない。契  
約の透明性、公平性及び競争性  
が確保されていないのでは。

市長 ①積算基準や最新の単価  
を適用し、適切な予定価格の算  
出に努めている。



事業者との協定締結等は  
公平性を失っていないのか等を  
欠くのでは/交通安全対策  
比留間洋一議員  
(政和会)

事業者との協定締結等は  
公平性を失っていないのか等を  
問う

質問 ①適正な予定価格の設定  
について、社会経済情勢を勘案  
し労務及び資材等の実勢価格を  
適切に反映することへの見解は。

②たかの台本通り無電柱化整  
備工事に係る契約事業者との協  
定内容が公開されていない。契  
約の透明性、公平性及び競争性  
が確保されていないのでは。

市長 ①積算基準や最新の単価  
を適用し、適切な予定価格の算  
出に努めている。

②当該工事は協定に基づくも  
のであり、公表の定めがないた  
め公開は行っていない。特命随  
時的に勘案し決定されるため、効  
果は限定的であると捉えている。

次期五輪大会近代五種新種目用  
練習場を整備すべき

質問 ①次期五輪大会から近代  
五種の種目として採用されたオ  
プスタクルスポーツへの認識は。

②市内にオプスタクルスポー  
ツ練習場を整備してはどうか。



安心して住み続けられる  
小平市を目指して  
福室英俊議員  
(政和会)

安心して住み続けられる  
小平市を目指して

質問 ①今後30年にわたる医療  
の需要予測のデータはあるか。

②企業版ふるさと納税制度を  
活用した医療人材に係る奨学金  
の創設は可能か。

③商店会が主体となって防犯  
カメラを設置したいというニ  
ーズを、どう捉えているか。

④直近の強盗事件や特殊詐欺  
を鑑みて、個人宅の防犯カメラ  
設置補助事業の新設が必要では  
ないか。

⑤子どもへの季節性インフル  
エンザ及びおたふく風邪の任意  
予防接種に対する市独自の公費  
助成について、見解は。

市長 ①市内の需要予測を示す  
データはない。

②市で実施する考えはない。  
③今まで要望はないが、今後、  
要望があれば制度化を検討する。  
④個人宅等で行う防犯対策は  
個人の安全確保のためで、公平  
性の観点で課題があり、他施策  
との優先順位等から、補助事業  
の新設は現時点で考えていない。

⑤定期予防接種を着実に実施  
することを基本的な考えとして  
いる。現時点で任意予防接種に  
対する公費助成は考えていない。



安心して住み続けられる  
小平市を目指して

安心して住み続けられる  
小平市を目指して

質問 ①今後30年にわたる医療  
の需要予測のデータはあるか。

②企業版ふるさと納税制度を  
活用した医療人材に係る奨学金  
の創設は可能か。

③商店会が主体となって防犯  
カメラを設置したいというニ  
ーズを、どう捉えているか。

④直近の強盗事件や特殊詐欺  
を鑑みて、個人宅の防犯カメラ  
設置補助事業の新設が必要では  
ないか。

⑤子どもへの季節性インフル  
エンザ及びおたふく風邪の任意  
予防接種に対する市独自の公費  
助成について、見解は。

市長 ①市内の需要予測を示す  
データはない。

②市で実施する考えはない。  
③今まで要望はないが、今後、  
要望があれば制度化を検討する。  
④個人宅等で行う防犯対策は  
個人の安全確保のためで、公平  
性の観点で課題があり、他施策  
との優先順位等から、補助事業  
の新設は現時点で考えていない。

用語の解説

※1 フェーズフリーとは  
災害が起きたときのために  
準備するのではなく、日常的  
に使っているものを災害時に  
役立てるという考え方のこと。

※2 リスキリングとは  
新しい職業に就くために、  
あるいは、今の職業で必要と  
されるスキルの大幅な変化に  
適応するために、必要なスキ  
ルを獲得すること。

※3 マイルストーンとは  
プロジェクトを進める際の  
中間目標地点や重要な節目の  
こと。

※4 オプスタクルスポーツ  
とは  
オプスタクルは英語で障害  
物を意味し、いろいろな障害  
物をクリアしてタイムを競う  
スポーツのこと。

※5 本会議の日程等詳しいことは  
本会議事務局までお問い合わせ  
ください。市議会のホームページ  
をご覧ください。

市議会を傍聴  
してみませんか

本会議や委員会は定員の範囲  
内でどなたでも傍聴することが  
できます。

傍聴を希望される方は市役所  
7階の議会事務局にお越しくだ  
さい。会議当日の午前8時30分  
から受付をしています。所定の  
手続をしていただいた後、傍聴  
券をお渡しします。

# 常任委員会の行政視察

常任委員会では、先進市等の事業を調査するために行政視察を行っています。令和6年10月23日～25日及び10月30日～11月1日に実施した視察先及び視察事項は以下のとおりです。

- 総務委員会** (10月23日～25日)
  - 岡山市 (岡山県) 外部専門人材「戦略マネージャー」の活用について
  - 高松市 (香川県) スマートシティたかまつについて
  - 加西市 (兵庫県) 自治体広報のDXについて
- 生活文教委員会** (10月23日～25日)
  - 深川市 (北海道) スポーツ合宿等誘致の取組について
  - 小平町 (北海道) 児童・生徒の体験事業について
  - 東神楽町 (北海道) 山村留学の取組について
- 厚生委員会** (10月30日～11月1日)
  - 神戸市 (兵庫県) こども・若者ケアラー支援事業について
  - 高松市 (香川県) ヤングケアラー支援事業について
  - 三原市 (広島県) 三原市児童館「ラフラフ」整備・運営事業について
- 環境建設委員会** (10月30日～11月1日)
  - 長野市 (長野県) 長野市緑を豊かにする計画の取組について
  - 大垣市 (岐阜県) まちなかテラスの取組について
  - 岐阜市 (岐阜県) グリーンインフラ計画について

# 意見書

12月定例会では1件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

**再審法(刑事訴訟法の再審規定)の改正を求めめる意見書**

冤罪で、罪を犯していない人が誤った捜査・裁判によって自由を奪われ、多くの場合、仕事や家庭を失い、最悪の場合は死刑によって生命さえ奪われます。冤罪被害者を救済する再審制度がありますが、気の遠くなるような年月がかかる等、制度として不十分であり改正が必要です。

閣総理大臣、法務大臣宛て

再審は冤罪から人々を救済する最後のとりです。ところが現在の再審法(刑事訴訟法の再審規定。以下「再審法」という)は、日本国憲法の施行で不利益再審が削除された以外は、大正11年の旧刑事訴訟法のままで、再審のルールも存在せず、証拠開示は一言の規定もありません。国でも、超党派の国會議員連盟により、再審のための全ての証拠の開示、現再審開始決定に対する検察の不服申立ての制限、再審手続の整備等について法務大臣に要望書が提出され、検討を進めるとの法務大臣の表明に至ったことは、評価もし、期待もするところです。冤罪被害者救済のためにも、一刻も早い再審法の改正が求められています。よって本市議会は、国会及び関係行政庁に再審法の改正について加速化するよう求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣宛て

# 議会日誌

10月22日～1月14日  
本会議、委員会、諸会議など

## 10月

- 22日 東京都道路整備事業推進大会
- 23日 総務委員会行政視察(岡山県岡山市、香川県高松市、兵庫県加西市 25日まで)
- 生活文教委員会行政視察(北海道深川市、北海道小平町、北海道東神楽町 25日まで)
- 28日 東京都四市競艇事業組合議会行政視察(滋賀県大津市、三重県津市 29日まで)
- 29日 東京たま広域資源循環組合議会
- 30日 厚生委員会行政視察(兵庫県神戸市、香川県高松市、広島県三原市 11月1日まで)
- 環境建設委員会行政視察(長野県長野市、岐阜県大垣市、岐阜県岐阜市 11月1日まで)
- 31日 多摩六都科学館組合議会

- 県深谷市 13日まで)
- 13日 生活文教委員会
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 14日 厚生委員会
- 15日 環境建設委員会
- 多摩六都科学館組合議会行政視察(神奈川県横浜市)
- 18日 幹事長会議
- 19日 小平・村山・大和衛生組合議会
- 20日 湖南衛生組合議会
- 21日 議会運営委員会
- 22日 昭和病院企業団議会
- 26日 12月定例会初日
- 27日 12月定例会2日目(一般質問)
- 28日 12月定例会3日目(一般質問)
- 29日 12月定例会4日目(一般質問)

## 11月

- 5日 公共施設マネジメント調査特別委員会(市内視察)
- 市民と議会の意見交換会
- 6日 市民と議会の意見交換会
- 7日 市民と議会の意見交換会
- 8日 都市基盤整備調査特別委員会(北区視察)
- 市民と議会の意見交換会
- 東京都十一市競輪事業組合議会定例会
- 東京都四市競艇事業組合議会定例会
- 12日 総務委員会
- 東京都十一市競輪事業組合議会行政視察(群馬県前橋市、埼玉

## 12月

- 3日 総務委員会
- 4日 生活文教委員会
- 5日 厚生委員会
- 6日 環境建設委員会(市内視察あり)
- 10日 広聴広報特別委員会
- 12日 幹事長会議
- 13日 議会運営委員会
- 18日 12月定例会最終日
- 幹事長会議(臨時)
- 議会運営委員会(臨時)
- 総務委員会(臨時)
- 広聴広報特別委員会

## 1月

- 8日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 14日 広聴広報特別委員会

# 市民と議会の意見交換会を開催しました

市議会では、令和6年度、2回目の意見交換会を開催しました。9月定例会の報告を行ったのち、各常任委員会の政策課題などをテーマに、市民の皆様と意見交換を行いました。各会場で多くのご意見をいただき、ありがとうございました。開催の概要は以下のとおりです。

## 総務委員会班

### 「新たな視点でのデジタル活用について」

日時：11月5日(火)  
午後7時から午後9時まで  
場所：中央公民館 講座室2  
参加者：8人



## 生活文教委員会班

### 「あなたが学校に求めるもの」

日時：11月6日(水)  
午後7時から午後9時まで  
場所：学園西町地域センター 第一・第二集会室  
参加者：13人



## 厚生委員会班

### 「ヤングケアラーを支える小平市を目指して」

日時：11月7日(木)  
午後7時から午後9時まで  
場所：美園地域センター 第一・第二集会室  
参加者：9人



## 環境建設委員会班

### 「みどりの持つ多面的機能について～心地よいまちづくりにむけて～」

日時：11月8日(金)  
午後7時から午後9時まで  
場所：中央公民館 講座室2  
参加者：13人



意見交換の内容やいただいたご意見、アンケート結果の詳細については、市議会ホームページのほか、市役所7階議会事務局でもご覧いただけます。今後も、市民の皆様との意見交換の機会を定期的に設けてまいります。多くの方のご参加をお待ちしております。



## 議員の寄附行為は禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体にあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。また、有権者が政治家に対して寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

- お中元やお歳暮
  - お祭りへの寄附や差し入れ
  - 町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ
  - 葬式の花輪や供花
- 市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

## 議場見学

《小学3年生》  
○11月22日 上宿小54人  
○12月20日 十三小60人

## あしがき

新年を迎え気持ちも新たに、市議会の活動について積極的にお知らせするとともに、分かりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。ご意見等がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-1 8701 小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(346)9566  
FAX042(346)9567